

デューダム autocult

Dodge Deora (米国, 1967)

ピックアップトラック

Scale 1/43

#08018

available

07/2022

Limited edition 333 Stk.



マイクとラリーの夢

マイクとラリー・アレクサンダーは、1964年に発売されたダッジA100を自分たちのアイデアで改造するという大きな夢を持っていた。幸いなことに、アレクサンダー兄弟はゼネラルモーターズのデザイン部門で働いていたハリー・ブラッドレーと知り合いで、彼らがアイデアを紙に書き起こすのを手伝ってくれた。そして、そのデザインスケッチを携えてダッジの本社に乗り込み、テーブルの上にデザインを置き、「自分たちのアイデアを実現するために、A100を提供してもらえないか？」と頼んだのである。

この大胆な願いが功を奏し、2人は念願の市販車を手に入れることができた。

それから3年、彼らはオリジナルの車体構造に広範囲にわたって変更を加え、設計通りに車を作りあげた。

この大改造の目玉は、なんといっても

ドアがないことだ。乗車は前面から精巧なメカニズムで行われた。まず、フォードのステーションワゴンのリアウインドウだったフロントガラスを折り畳み、ロックする。そして、中心軸にそってフロントを外側に回転させる。同時にステアリングも横に動く。これにより、正面から見て右側に、乗り降りのための小さなスペースができた。バスタブ型の荷台、金色に輝く高貴な印象のニス、当時よく見られた光沢のあるクロームリムのワイドタイヤ、性能を高めた6気筒エンジンが、当時のカスタマイズカーのzeitgeist（時代感覚）にぴったり呼応するユニークな外観を完成させた。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de